

2020年9月25日

一般社団法人 地理情報システム学会

2020年度「初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰」 選定結果について

地理情報システム学会では、初等中等教育現場においてGIS（地理情報システム）を実践的に活用した授業の普及・展開の契機とするため、授業において先導的な取り組みを実践している教員やグループ※を対象とする表彰制度を2010年度に創設し、今年も事例を募集いたしました。（募集記事のHP掲載：2020年2月4日、募集期間：2020年7月1日から8月31日／主催：一般社団法人地理情報システム学会、後援：国土交通省国土政策局、一般財団法人日本地図センター、一般社団法人人文地理学会、日本地図学会、公益社団法人日本地理学会、毎日新聞社、協賛：ESRI ジャパン株式会社）

※初等中等教育現場において、GISを実践的に活用した授業に取り組んでいる教員以外の方も含みます。

その結果、5件の応募があり、9月16日に地理情報システム学会、国土交通省、文部科学省から構成する審査委員会を開催し、表彰事例を選定しましたので、以下の通り報告いたします。（敬称略）

【国土交通大臣賞：総合的な観点】

- ・渡部 靖司（愛媛県立松山南高等学校）
「統計課題研究におけるGISの活用」

【地理情報システム学会賞：GISの効果的な活用の観点】

- ・井上 昌善（愛媛大学）
「GISの活用を通して地域の安全を担う市民育成を目指す教育プログラムの開発」
- ・佐藤 博之（明法中学・高等学校）
「教室や図書館で簡単に出来るGIS（地理情報システム）の授業」

【日本地図センター賞：地図の効果的な利用の観点】

- ・岩崎 誠也（早稲田大学系属早稲田佐賀中学校・高等学校）
「休校期間におけるオンライン等を用いた地域学習
—唐津地域学習～新たな故郷、唐津について知ろう～」

なお、受賞者は、2020年10月23日（金）～25日（日）にオンラインで開催される第29回地理情報システム学会研究発表大会に於いて開催される企画セッション（10月24日（土）10：30～12：10 <http://www.gisa-japan.org/conferences/index.html>）において表彰するとともに、事例発表をしていただく予定です。

オンライン大会の参加費は不要ですが、あらかじめ大会への聴講参加申込をなさることをお勧めいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScjDrqbSFOSvMl10Hub-GEH1oi0h9eI-fe1KYWqUju8L0QbFQ/viewform>

お誘いあわせの上、是非、ご参集ください。

以上